

しみん基金・K O B E

NEWS

Vol.36

2015年7月号



特定非営利活動法人しみん基金・K O B E

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203 (サンピア 2 F) TEL 078-230-9774 FAX 078-230-9786

e-mail kikin@stylebuilt.co.jp URL http://www.stylebuilt.co.jp/kikin/



理事長就任のご挨拶

この度、「しみん基金・こうべ」第2代理事長に就任することになりました。身に余る重責ではありますが、黒田前理事長をはじめとする先達の思いや言葉を胸に「しみん基金・こうべ」が目指すべきもの、大切にすべきものを臨みつつ、私たちのまち神戸とともに進んでまいりたいと思います。

私個人は立ち上げ時からのメンバーの一人ではございますが、近年は主な関わりから少し遠ざかってしまっておりまして、当初のことを思い出しつつ現状の把握に努めているところでございます。

法人設立からはや15年が経過しました。しかし、「市民の手で市民活動を支える」「寄付もまた市民活動である」という当基金の理念は、まだまだ社会に根付いたと言える状況にはありません。その一方で、市民への啓発や仕組みづくりへの取り組みが十分かといえは、残念ながら、これもまだまだと言わざるを得ません。寄付文化の確立と醸成へ向けて、市民の意識と仕組みが一体となり市民の間での資金が還流する社会を目標にやるべきことはまだまだたくさんあります。日本で一番初めに創られた、「市民の、市民による、市民が市民活動を支えるためのファンド」として、地域におけるリーダーシップを発揮できるよう今後とも鋭意努力していく所存です。

つきましては、ぜひ皆さまのご指導・ご鞭撻そして大きなお力添えをいただきますよう、謹んでお願い申し上げます。

しみん基金・こうべ理事長 戒 正晴
(戒・太田法律事務所 弁護士)



目次

平成27年度定期総会報告	2
はあくとふるふあんじ	
27年度 支援先決定	4
定期上映会お知らせ /	
アースデイ報告	5
20年目のひとり言	6



平成27年度定期総会報告

さる5月28日(木)、平成27年度定期総会を実施いたしました。

昨年(平成26年)9月24日、当基金の創設以来理事長を務めてきました黒田裕子が、その生涯を閉じました。1995年に発生した阪神・淡路大震災以来20年間にわたって、文字通り「全身全霊」「不眠不休」で世界中の自然災害の現場で被災者に寄り添い続けてきた人であり、また20年前にここ神戸で花開いたボランティア文化の火を灯し続けるために当基金の創設に尽力しました。今後もその遺志を受け継いで活動してまいります。

総会では、以下の議題について審議を行い承認されましたので、ご報告いたします。

平成26年度事業報告並びに決算

◆助成事業では、9つの団体に2百58万4千円を助成しました。一団体には特別賞を、さらに今年度に限り、一団体には、黒田裕子特別賞を贈呈いたしました。

◆寄付・募金では、総額2百58万4千7百98円を託していただきました。

あいウオークで17万8百6円、竹下景子 詩の朗読とメモリアルコンサートで6万円、うたごころ上映会で、8万百5円、古着チャリティ事業で、32万6千8百3円、あじさい基金で、30万円、ろうきんNPO寄付システムで、1万2千円募金箱14か所では、3万千3百円をご寄附いただきました。

◆ひょうごボランティア基金・中間支援助成を受けハンズオン型NPOマネジメント支援講座を実施いたしました。

平成26年度収支決算概要

【経常収益】	5,889,997
受取会費	614,000
受取寄附金	2,584,798
受取助成金	973,000
事業収益	1,699,920
その他収益	18,279
【経常費用】	8,283,598
事業費	
人件費	3,011,756
支払助成金	2,684,000
その他経費	1,728,647
管理費	
人件費	531,000
その他経費	327,708
当期経常増減額	△2,393,601
【経常外収益】	2,319
当期正味財産増減額	△2,391,282
前期繰越正味財産	29,268,234
次期繰越正味財産額	26,876,952

平成27年度事業計画並びに予算

27年度は一昨年策定した中期(3カ年)計画の最終年にあたります。社会に向き合う「参画」と「連携」を深める。というコンセプトの下、3つの目指すべき方向性として

- 1) 助成先選考のプロセスに支援者を参画させる
- 2) 気軽に小口で多様な寄付機会をつくる
- 3) 多様なセクター間の連携で社会的課題の解決に立ち向かう

を設定してきましたが、現時点でのその達成度は、残念ながら芳しいものとは言い難いです。事務局の人員増強は図られたものの、上記の中でも最も肝心な多様な寄附機会の提供などによる寄附受入拡大策は、思ったような成果をあげられずにいます。

そこで今年度は、多様な寄附機会の開拓・企画を実現に向けて推進すること、及びそのための信用力をつけるためにも認定法人格を取得を重点的に進めることとし、ここ数年続いている赤字体質から抜け出すための道筋をつけることに注力致します。

◆助成事業は昨年に引き続き、助成する一般枠を2百万円、特定枠を百万円で実施いたします。

◆阪神淡路大震災20年・黒田裕子さん追悼フォーラムを実施いたします。

◆ずっと、こころ、つなぐ基金では、映画を見て東北支援として「友よ! 大重潤 一郎・魂の旅」を、毎月1回上映会を開催いたします。(6月、12月)

◆認定NPO法人格取得のための手続きを進めていきます。

平成27年度収支予算(概要)

【経常収益】	7,483,000
受取会費	1,300,000
受取寄附金	3,600,000
受取助成金	1,150,000
事業収益	1,420,000
その他収益	13,000
【経常費用】	8,563,000
事業費	
人件費	3,099,100
助成金支出	3,050,000
その他経費	1,666,300
管理費	
人件費	546,900
その他経費	200,700
経常収支差額	△1,080,000

基本財産取り崩しについて

◆昨年度3百万円取り崩しましたが、結果的に運用財産に少し残っており、本来であれば、基本財産に戻すのが望ましいと思われませんが、今年度も取り崩す可能性があり、そのまま運用財産に残すことが承認され、合わせて今年度の取り崩し金額を最低限にとどめる努力をすることとなりました。

新理事長及び新理事選任について

◆黒田裕子前理事長逝去に伴い、理事の互選により、理事長 戎 正晴氏
合わせて、理事1名の欠員に対して、



- | | |
|------|----------|
| 理事長 | 戎 正晴氏 |
| 副理事長 | 村井 雅清氏 |
| 専務理事 | 瀬戸口 仁三郎氏 |
| 常務理事 | 野崎 隆一氏 |
| 理事 | 芦田 俊氏 |
| 理事 | 渥美 公秀氏 |
| 理事 | 石本 章宏氏 |
| 理事 | 大谷 敦子氏 |
| 理事 | 奥井 秀樹氏 |
| 理事 | 飛田 雄一氏 |
| 理事 | 福原 敏晃氏 |
| 理事 | 藤井 英映氏 |
| 理事 | 室崎 益輝氏 |
| 理事 | 吉本 悦氏 |
| 監事 | 佐藤 庸安氏 |
| 監事 | 森田 拓也氏 |

理事 藤井 英映氏を選任することが承認されました。

これにより、当基金の役員は左記の通りとなります。なお、役員任期は、定款の定めに従い、平成28年5月末日までとなります。



新理事長紹介

このたび理事に就任いたしました藤井英映と申します。どうぞよろしくお願いたします。

昨年、めでたく還暦を迎え、本年3月に、兵庫県を無事退職いたしました。そして、第2の職場として淡路夢舞台へ通っております。

兵庫県では、国際関係部局に長く勤務していたことから、公務員の身分で公開審査会の審査員としてお招きいただき、良い経験をさせていただきました。

震災以降は、行政とNGOとの接点を模索する会議「GONGO」のお世話をさせていただき、外国支援助NGOとの協同事業に取り組んだことから、NGOネットワークという貴重な財産を得て、仕事の幅を広げてくれたことを感謝しています。

これからは、民間人という身分になりましたので、より一層幅広く、そして自由にNGO支援に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご支援、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



はあくとふるふあんど 平成27年度支援先決定

はあくとふるふあんど委員会(兵庫県遊技業協同組合と神戸新聞グループで構成)からの受託により実施している、はあくとふるふあんどボランティアあしすと部門で、今年は83件の応募がありました。
審査の結果、22の団体に支援が決定し、6月12日(金)に贈呈式が行われました。
支援対象団体/事業名は以下の通りです。

- 1 兵庫県喉摘障害者福祉協会 神鈴会/喉摘者が社会参加を目指す「声の集い」(特活) Bond/自立援助ホーム
- 2 第21回ビープルファースト大会 in 兵庫実行委員会/第21回ビープルファースト大会 in 兵庫
- 3 ちどり文庫/絵本の活用によるこどもの健全育成ミュージック・アトリエ「エコー」
- 4 生きがいづくりと町の活性化のための歌唱音楽療法活動
- 5 日笠山のじぎく園/県花のじぎく保存と桜の育成:豊かな里山づくり
- 6 灘地域活動センター/災害復興公営住宅の集会所におけるふれあい喫茶の開催
- 7 飾磨学童保育所/手刷・版画カレンダー
- 8 上郡この本だいき会/絵本や大型紙芝居の読み語り&読書講演会
- 9 音楽でつなぐ人の輪実行委員会/1 歌声カフエ2 音楽の幸プレゼンツ(病院・介護福祉老人施設・教会)
- 10

- 11 傾聴ボランティアグループより/傾聴ボランティア会員の教育実習(特活) 保育ネットワーク・ミルク/育男ハンドブック「パパになります。」製作準備委員会
- 12 兵庫県慶尚南道道民会/国際地域協力活動 植樹事業
- 13 兵庫・篠山とつておきの音楽祭実行委員会/兵庫・篠山とつておきの音楽祭
- 14 どもんこキヤラバン☆たんば/福島とその他放射線量の高い地域の子ども達のための保養キャンプ
- 15 (特活) 兵庫県若者らの自立を考える連絡会/若者たちに夢を与えたい(特活) 神戸コアラ/特定非営利活動法人神戸コアラ
- 16 FOP 明石/FOP 患者家族全国交流会心に灯りプロジェクト実行委員会/PLANCE KOB E Plant 01
- 17 心に灯りを神戸から
- 18 新開地センター協同組合/神戸から東北へ 飲兵衛でも出来ること
- 19 すきっぷクラブ運営委員会/すきっぷクラブサイト創設イベント(仮称) 丹波の森ふれあいステージ実行委員会/第20回丹波の森ふれあいステージ
- 20
- 21
- 22



はあくとふるふあんど
兵遊協・ハート玉福祉支援事業

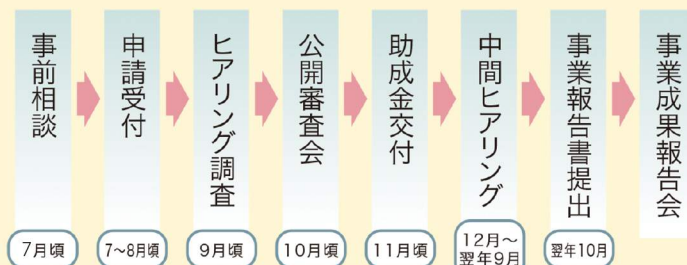
しみん基金・こうべ助成事業

今年度も助成事業を右記のスケジュールで実施いたします。例年通り、7月下旬から事前相談を受け付けます。

☆申請期間 7月下旬〜8月末まで

☆公開審査会 10月30日(金) 13時より

詳細は、ホームページやメルマガにてお知らせいたします。お知り合いにご周知いただけますようお願いいたします。





友よ！大重潤一郎魂の旅



2015年度のずっと・こころ・つなぐ基金では、標記の映画を定期上映(原則6月から12月第1金曜日を予定)いたします。

大重潤一郎さんは映画監督として、自然と人間の営みの調和をテーマとした主に沖縄の民俗を描いた記録映画を制作されてきました。

この映画は、自然や伝統文化をテーマに、特に沖縄・久高島の暮らしと祭祀の記録映画「久高オデッセイ」を制作してきた映画監督・大重潤一郎氏へのインタビューをベースにした作品です。

日時：毎月第1金曜日19時上映開始
場所：当会事務所
入場料：1000円

日程は、変更する場合がございます。必ず事前に当会事務局までお問い合わせをお願いします。

なお、この上映会を共催開催していただける団体を募集しています。詳細は当会事務局までご連絡をお願いします。



アースデイ神戸(5/4~5)で古着チャリティ事業を紹介しました！



5月4日(月・祝)・5日(火・祝)の両日、みなとのもり公園(神戸震災復興記念公園)で開催されたアースデイ神戸にて、これまで取り組んできました古着チャリティ事業(提携：Orange Thrifty)について、その意義としくみをブースで紹介させていただきました。古着の寄附のお願いを行いました。

また、4日には提携しているホワイト急便神戸のクリーニング店舗に設置するための古着寄附BOXをデザインするワークショップ「古着寄附BOXを飾ろう」(協力：Orange Thrifty, RIADOspace design, みんなのダンボールマン)を開催しまして、生憎の空模様の中たくさんの方々に楽しんでいただきました。

制作した6つの「古着寄附BOX」が、ほとんど満杯になるほど、翌5日には、たくさんの方々に古着を持ってきていただきました。本当にありがとうございました。



なお、制作しました「古着寄附BOX」は、まもなく提携しているホワイト急便神戸のクリーニング店舗に設置する予定です。

このような「古着寄附BOX」を設置頂き、古着チャリティ事業にご協力頂ける店舗や事業所を募集しています。お問い合わせは、当基金事務所宛にお願いします。

20年目のひとり言
〜ふるさと納税〜

最近、ふるさと納税が話題になることが多い。話題となるのは、納税した場合に貰うことの出来る特産品についてだ。
ふるさと納税制度は、自分が住んでいる地域だけでなく全国のどこにでも納税が出来る。この制度を利用すると住民税の控除が受けられ、尚且つ、納税した市町村から特産品が送られて来るといふ仕組みだ。制度施行当初は特産品が送られる仕組みは無かったように思うが、何時の頃からか市町村が競って特産品を送るようになった。しかし、ここ数年この競争がヒートアップし過ぎていっているような感じを受ける。

日本に寄付文化が根付いていないことが、良く解る現象かもしれない。また、制度を運用する側が利用する側へ、そもそもの趣旨を正しく伝えられていないことも一因かもしれない。

直近の統計によるとボランティアを行う人の数が減少傾向にあるとも聞く。個人的な見解で恐縮だが、寄付もボランティアも、その行為を行うことによって「自分自身の心への見返り」を求めめるものだと思っっている。大きな見返りを期待する寄付やボランティアの行いには、「心」が育たないような気がしてならない。

しみん基金・こうべ
専務理事
瀬戸口 仁三郎

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間3千円
団体会員 年間1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどでお名前・ご住所・電話番号をお知らせください。

★振込口座

三井住友銀行三宮支店
普通 7965892

みなと銀行本店営業部
普通 1597921

近畿労働金庫神戸支店
普通 4161854

郵便振替
00990-5-157334

口座名義すべて「しみん基金・こうべ」

下記URLよりクレジット決済も

ご利用頂けるようになりましたので活用ください。

<http://kessai.campan.in>

fo/org/shiminkinkobe/

当会ホームページからアクセスできます！

また、期限切れ間近などの使わないTポイントでも1ポイントからご寄附いただけます。当会ホームページのトップページにある「YAHOO! ネット募金」のアイコンをクリックして、詳細をご覧ください。

会員数とご寄付のご報告

◆正会員 個人34名 団体3 団体
◆賛助会員 個人43名 団体11 団体
(2015年6月末現在)

◆寄付・募金合計金額
32万2千2百52円

◆寄付者・募金二覧(敬称略・順不同)

中島 秀男、飛田 雄二、中谷 豊、
室崎 益輝、橋口 文博、
東北支援うたごころ上映実行委員会
特定非営利活動法人ふおーらいふ、
ギヤフリー島田、吉芳住吉店募金箱
赤坂飯店Tio 舞子店募金箱、
阪神高齢者障害者支援ネットワー
ク募金箱、しみん基金・こうべ募金箱
オレンジスリフティ、ヤフー株式会社
(2015年3月〜6月)

※皆様方からの貴重なご厚志に
深謝申し上げます。

総会が終わり、新理事長の
新体制になりました。そして、
いよいよ7月から、しみん基金・こ
うべ助成事業の申請受付開始となり
ます。事前相談もいたしますので、お知
り合いの方にも周知いただければ有難
いです。
今年はどうな団体さんにご応募いただけ
るのか、楽しみにお待ちしております。(と)